

生き生き元気 夕張!

広  
報

# ゆづばり

No.1256 2007 **12**

夕張市小・中学校統合に関わる方針 .....	2
除排雪作業にご協力を .....	3
特集 生き生き元気夕張! がんばる町内会 .....	3
平成18年度夕張市人事行政の運営等の状況 .....	4
平成19年度上半期の予算執行状況 .....	6



**今年も、できは最高よ!**

長いもの歴史は、明治32年東北各県から入植した人たちが持ってきて栽培をはじめたのが最初のような。昭和37年に代表的な品種11種の長いもを選び、昭和44年に優良な1品種を選抜。昭和45年「夕張改良長芋」と命名され、特産品として出荷されている。  
《11月9日出荷作業に追われる野菜集出荷施設》

夕張市小・中学校統合に関わる方針

## 小・中学校の配置は各一校体制に

夕張市の小・中学校の統合に関わる方針が決まりましたので、その概要をお知らせします。

### 【これまでの経過】

本年4月から財政再建計画に基づく小・中学校統廃合については、平成19年中に検討する「ことから、これまで教育委員会協議を随時行ってきました。また、新たに庁内3課で構成する検討組織「小・中学校適正配置検討プロジェクト」を設置し、5回にわたり会議を開催してきました。



8月29日から9月6日まで全11校の学校教職員に対する説明会を開催しました。

また、9月7日から14日までは、5小学校で保護者や地域住民を対象として説明会を開催しました。

統廃合に対する賛否については、「後年度の児童・生徒数の推計による減少動向に伴う子どもたちへの影響に關することへの理解」財政的事情として「複数校を維持した場合の維持管理費などの財源の確保、財政再建計画の推進に關わることなど」は、一定程度理解を得られたものと考えます。

さらには、10月10日から小学校7校各PTAの役員に対し全説明会における結果報告を行いました。

### 【統合に関わる方針】

これからの夕張市の小・中学校体制を考える上で、今後の児童・生徒数や学級規模の問題、教育環境と教育条件を整備し、維持する課題はともに重要であります。

平成25年度までの人口推計によると、児童・生徒数は大幅な減少となること

から、長期的見通しの上に立ち一定集団を確保し、児童間の交流とコミュニケーションを多くすること、部活動やクラブ活動、特別活動、そして教育活動の全般を選択肢の多いものとすることは、学校教育にとって大事な要素であります。

こつした中で多様な体験や経験を豊かにすること、そして大規模改修による学校施設などの整備により、より良い教育環境の確保は大切なものと考えます。

このことは、社会性、自立性、良い意味での競争心を養い、お互いに切磋琢磨できる環境を作り上げることに通ずると考えます。

さらには、多くの交流からコミュニケーション能力や対人関係を学ぶとともに、集団の中で自己の役割を身に付けることができるものと考えます。

また、財政再建計画推進のもと、より良い学校施設・設備の維持管理を長期にわたり確立し、教育環境を確保することも重要であると考えます。

したがって、今後の小・中学校の配置については、各一校体制で取り進めることし、さらにあらゆる機会を通じて保護者、市民の理解を得るよう努力し、準備に入ることとします。

### 【統合校】

人口の集中、地理的な条件、校舎の規模、通学時間を踏まえ、また、小・

中・高校の連携した学校教育などを考慮した結果、次のように取り進めます。

#### 《小学校》

統合校 現清水沢小学校を大規模改修し使用します。

統合年度 平成23年4月

#### 《中学校》

統合校 現清水沢中学校を大規模改修し使用します。

共同調理場を設置します。

統合年度 平成22年4月

### 【今後の課題】

「新しい夕張の小・中学校づくりに向けて」児童・生徒そして学校の教育活動が保護者のみならず、市民や地域に広く理解されることが必要です。

また、新しい学校は、市民、地域の支えの中で、地域文化や地域行事など地域の声を教育活動に活かすことが必要であり、教育委員会・学校・地域・PTAなどを含めた統合に向けての準備体制づくりを年度内に行います。

また、統合時からの学校運営支援の体制づくりについては、今後具体的に準備をすすめます。

詳しくは、市教育委員会学校教育課（☎52 3166）に問合せください。



鹿の谷町内会  
副会長 吉野 功さん

ぎり、焼肉、飲み物を  
用意して、「コミュニ  
ケーションづくりをし  
ている。  
こういつた行事を通  
して、集まることで近  
所づきあいを大事にし  
ていこうとしている。

子どもたちには、5月の祭り  
(夕張神社)に、参加を呼びか  
けて町内を回ってもらっている。  
この事は、祭りと言う伝統を伝  
えていくことも重要と考えて実  
施している。

《鹿の谷町内会》

でしゃばらない  
近所の絆づくりの補助

兼ねて外にでる機会を持つのも  
ひとつ」と思っている。

町内会のモットーは、「で  
しゃばらないように。大きなお  
せっかひにならないように。そ  
の時代に合わせて、近所の絆づ  
くりの補助をする。」こういうこ  
とかな。

この町内会は元々、  
商店街中心の町内会  
だった。  
炭鉱があつた頃は、  
緑ヶ丘、高台(現、  
山手町)には、北炭  
の社員住宅や高校の  
教職員の住宅など建  
ち並んでいた。  
炭鉱会社が撤退し  
て行き、住宅も空き  
家が目立つようにな  
ってきた昭和50年  
代初め、地域の交流  
を作るために、現在  
の山手町を含めた9  
地区体制で、現在の  
町内会となった。会  
員は現在190戸。  
行事といえば、2  
年に一度「野遊レク  
リエーション大会」  
を開催している。景  
品いっぱい抽選会  
は、人気の的。おに

冬の暮らしを守るため  
除排雪作業にご協力を

冬を安全で快適に過ごせるよ  
うに、除排雪作業を行います。  
除排雪作業を円滑に行うには、  
市民のみなさんの協力が必要で  
す。昨年より早朝の出勤を10セ  
ンチから15センチに変更しまし  
た。国道、道道との交差点など  
は、国や北海道の協力により段  
差の解消を行い、わだちについ  
ては直営車両により市民生活に  
最低限支障が生じないように日  
中の体制で対応します。

除雪体制  
除雪作業は、午前3時で15セ  
ンチを超えたときや、早朝にか  
けて降雪が確実視されるときに  
行います。作業時間は、午前3  
時過ぎから、みなさんの通勤、  
通学などに間に合うよう、午前

7時頃までに終わる予定ですが、  
気象条件や降雪によっては、時  
間内に終わらないときもありま  
す。特に吹雪の場合など、前が  
見えないときは事故防止のため  
作業を一時ストップすることも  
ありますので、ご理解とご協力  
をお願いします。  
除雪作業についてお願い  
路上駐車はやめましょう。  
道路に物を置かないで下さ  
い。

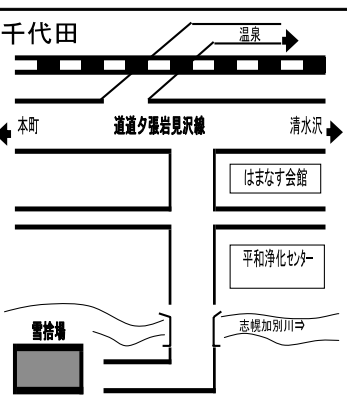
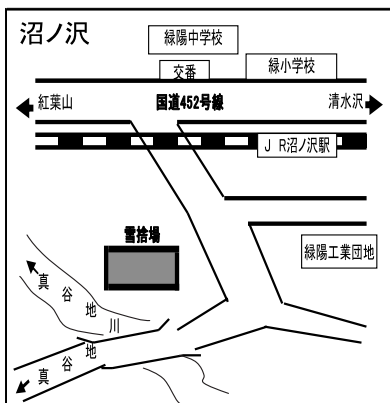
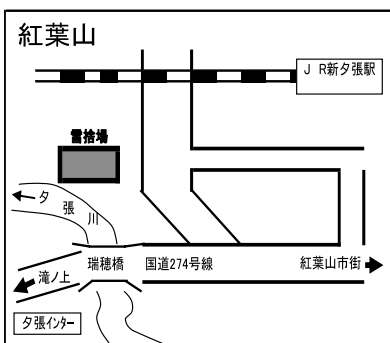
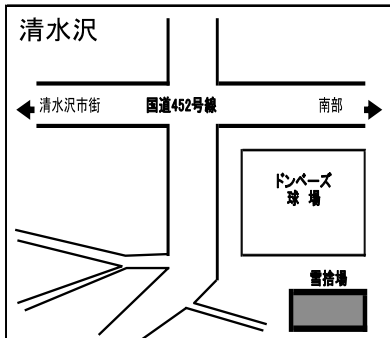
道路に雪を出さない・投げ  
ないで下さい。  
置き雪の除雪は、各家庭で  
処理願います。  
子どもたちを作業中の除雪  
機械に近づかないよう、声か  
けて下さい。

雪捨て場  
市で管理している雪捨て場は、  
4カ所です。それぞれの場所に  
指示看板がありますので、順序  
良く危険のないように捨てま  
しょう。

例年雪捨て場に雪と一緒にゴ  
ミを捨てている方がいます。不  
法投棄になりますので、絶対や  
めましょう。

時間 10時～16時  
問合せ先 市土木維持係  
☎ 52 3159

《雪捨て場》





# 夕張市人事行政の運営等の状況

平成18年度における人事行政の運営等の状況をお知らせします。なお、詳細については12月中旬に夕張市のホームページに掲載を予定しています。

## 職員の採用や退職及び競争試験の状況

(1)採用及び競争試験（平成18年度採用分）

区分	受験者数	採用			選考	小計
		競争試験				
		大学卒	短大卒	高校卒		
行政職	121	2	1		1	4
医療職	医師職	1			1	1
	技術職					0
	看護職	3			3	3
消防職						0
合計	125	2	1	0	5	8

医師や看護師など、国家資格の保有を条件とする職員の採用は、面接による選考で採用を決定しています。

(2)退職（平成18年度退職分）

区分	定年	勤奨	分限	死亡	普通	計	
一般行政職	事務職	8	91		1	7	107
	技術職	1	22			4	27
	労務職	2	3				5
医療職	医師職			5		2	7
	技術職	1		16		6	23
	看護職	2		42		17	61
消防職		10				3	13
合計	14	126	63	1	39	243	

## 勤務時間その他勤務条件の状況

(1)勤務時間

勤務時間	週40時間00分 (1日8時間00分)
勤務時間の割り振り	
始業	8時45分
終業	17時45分
休憩時間	60分
週休日	土・日曜日

平成19年1月1日より変更となったもの。

(2)休暇等の状況

年次休暇  
一の年につき20日間与えられ、翌年に20日を限度に繰り越すことができます。平成18年の一人当たり平均日数は8・4日で取得率は21・7%でした。  
その他の休暇  
病欠休暇のほか出産休暇等の特別休暇が条例で定められています。また、介護休暇や組合休暇は無給休暇として条例で認められていますが平成18年度に取得した職員は1名でした。

育児休業・部分休業の取得状況  
育児休業は育児休業法により、子が満3歳に達するまでの間、職務に専念する義務が免除される制度で平成18年度は2名の職員が取得しています。

## 分限及び懲戒処分状況

(1)分限処分

分限処分とは任命権者が職員の意に反する処分をできる場合であり、平成18年度は心身の事故等の事由により、3

名の職員が休職処分を受けました。

(2)懲戒処分

懲戒処分は本人の行為に対する制裁的性格を有する処分であり、平成18年度に処分を受けた職員はありませんでした。

## サービスの状況

職務に専念する義務の特例に関する承認の状況  
職員は勤務時間中、職務に専念することを義務付けられています。特例で研修や定期健康診断等を受ける時間内に限り、任命権者の承認によりこの義務が免除されます。平成18年度は延べ94件の申請がありすべて承認されています。

## 研修及び勤務成績の特例に関する承認の状況

(1)職員研修

職員には勤務能率の増進等のため研修を受ける機会を与えられますが、平成18年度は正科研修のほか自治政策研修センターへの委託研修等に延

(2)勤務成績の評定

職員は正式任用及び昇任時（主事、主事補等）に試験及び勤務成績の評定を行います。

## 職員の福祉及び利益保護の状況

(1)健康診断

職員には安全衛生管理規則により、各種の健康診断等が義務づけられていますが、平成18年度は定期健康診断等延べ433人の職員が受診しました。

(2)公務災害の認定

区分	件数
公務災害	5人
通勤災害	0人

(3)職員福利厚生会

地方公務員法第42条の規定により、職員の福利厚生事業を行うことを目的に設立され、職員の会費と市の交付金等で運営されていますが、平成18年度は市からの交付金は交付しませんでした。

## 給与の状況

職員給与は、その職務と責任に応じた基本給としての給料と、扶養手当・通勤手当などの諸手当を含めて支給しており、給与の額は国や民間企業の状況を考慮し市議会の議決を経て定められています。

以下18年度決算の状況と19年4月1日の状況をお知らせします。本市は財政再建団体入りしたことから平成19年4月1日より平均30%の給料削減を実施しています。

### (1) 人件費

人件費には、職員に支給する給与、使用者が負担する共済費のほか、特別職の給料及び市議会議員や各種委員の報酬など幅広い範囲の費用が含まれています。

表1は、平成18年度普通会計決算の歳出の状況です。歳出全体に占める人件費の割合は7.6%となっています。

### (2) 職員の給与

表2は、平成19年度予算に計上された職員給与の内訳です。給与とは人件費のうち職員に毎月支給される給料に、扶養手当などの各種手当と、民間の賞与に相当する期末・勤勉手当などの支給額の合計をいいます。

### (3) 給料と初任給

給料の月額は給料表で決められていて行政職給料表と医療職給料表に分かれています。

表3は、平成19年4月1日現在の一般行政職の初任給を表しています。

### (4) 期末・勤勉手当と退職手当

表4は、平成19年4月1日現在の民間企業の賞与に相当する期末・勤勉手当の状況を表しています。

表5は、退職手当は、表5のとおり退職理由と勤続年数に応じた支給率に退職時の給料月額を乗じて算出されます。

表1. 人件費の状況 (平成18年度普通会計決算)

区分	住民基本台帳 (19.3.31現在)	歳出 A	人件費 B	人件費率 (B/A)
18年度	人 12,631	千円 57,153,708	千円 4,363,544	% 7.6

表2. 職員給与の状況 (平成18年度普通会計予算)

区分	給与				1人当たりの給与費 (B/A)
	職員数 A	給料	職員手当	期末・勤勉手当	
19年度	人 142	千円 385,488	千円 60,389	千円 82,579	千円 3,722

表3. 一般行政職初任給

区分	市	国
一般行政職	大卒 円 161,700	円 269,600
	高卒 円 131,500	円 222,300

表4. 期末・勤勉手当

区分	期末	勤勉
6月	0.40月分	0.725月分
12月	0.60月分	0.725月分
計	1.00月分	1.45月分

職制・職務上の級等による加算を廃止し、独自削減により期末手当を2ヶ月分削減実施中

表5. 退職手当

勤続年数	自己都合	勸奨・定年
20年	21.00月分	26.25月分
25年	33.75月分	40.50月分
35年	43.00月分	50.00月分
最高限度	43.00月分	50.00月分
定年前早期退職特例措置の廃止		

表6. 特別職の給料、報酬など

区分	給料または報酬	期末手当
市長	259,000円	6月～1.125月 12月～1.325月
副市長	249,000円	
議長	230,000円	
副議長	200,000円	
議員	180,000円	

表7. 定員の状況

職員区分	18年度	19年度	増減
一般行政職	184人	90人	94人
教 育	37人	13人	24人
消 防	49人	38人	11人
普通会計	270人	141人	129人
水道会計	12人	7人	5人
その他会計	118人	18人	100人
公営企業会計	130人	25人	105人
合 計	400人	166人	234人

### (5) 特別職の給料と報酬

市長等の給料と市議会議員の報酬及び期末手当は、表6のとおりです。これらの特別職の給与等は市議会の議決を経て条例で定められており、平成19年4月1日より市長給料の約70%をはじめ、特別職の給料について、大幅に削減されています。

表7は、前年度との職員数の比較を表しています。平成19年3月末日において大量の退職者が発生したため、前年度と比較して大幅な職員数の減となっています。

# 平成19年度

## 各会計別予算執行状況

夕張市の平成19年度上期(4月～9月)の  
予算執行状況をお知らせします。

### ○市税収入の内訳(9月末現在)

科目	現行予算額	収入済額
市民税	5億4,041万円	2億8,376万円
固定資産税	4億2,803万円	3億37万円
軽自動車税	1,846万円	1,726万円
市たばこ税	9,288万円	4,050万円
入湯税	2,052万円	207万円
都市計画税	4,227万円	0万円
合計	11億4,257万円	6億4,396万円

### ○長期借入金現在高(9月末現在)(単位:千円)

区分	元金残高	構成比%
住宅、浴場、集会施設整備	3,540,854	20.3
公園施設整備	1,347,540	7.7
道路橋りょう整備	1,034,157	5.9
社会教育施設整備	380,342	2.2
学校施設整備	482,088	2.8
観光施設整備	1,019,523	5.8
産業施設整備	109,107	0.6
福祉施設整備	557,207	3.2
退職手当	3,108,578	17.8
下水道施設整備	2,032,036	11.6
その他	3,834,210	22.0
合計	17,445,642	100.0

### ○一時借入金現在高(9月末現在)

会計区分	借入額
一般会計	353億円
合計	353億円

問合せ先 市行財政管理係  
☎52 - 3122

### ○一般会計

(歳入)

科目	現行予算額	収入済額
市税	11億4,257万円	6億4,396万円
地方譲与税	9,209万円	2,552万円
利子割交付金	277万円	184万円
配当割交付金	110万円	125万円
株式等譲渡所得割交付金	103万円	0万円
地方消費税交付金	1億4,605万円	8,057万円
自動車所得税交付金	2,957万円	1,032万円
地方特例交付金	908万円	335万円
地方交付税	42億4,543万円	22億6,862万円
交通安全対策交付金	109万円	52万円
分担金及び負担金	8,093万円	3,744万円
使用料及び手数料	7億7,943万円	3億2,783万円
国庫支出金	7億5,420万円	3億3,521万円
道支出金	3億5,621万円	1億952万円
財産収入	5,915万円	2,668万円
繰入金	1,926万円	0万円
繰越金	0万円	43万円
諸収入	349億7,713万円	2億2,869万円
市債	15億300万円	10億3,410万円
寄附金	1億2,500万円	6万円
合計	443億2,509万円	51億3,590万円

(歳出)

科目	現行予算額	執行済額
議会費	4,799万円	2,336万円
総務費	14億9,178万円	2億3,522万円
民生費	22億4,841万円	6億5,492万円
衛生費	6億4,583万円	1億1,105万円
労働費	142万円	126万円
農林業費	1,917万円	989万円
商工費	1億5,300万円	7,424万円
土木費	5億4,245万円	1億6,245万円
消防費	2億1,752万円	1億1,196万円
教育費	3億2,671万円	1億1,154万円
公債費	32億9,646万円	15億6,029万円
諸支出金	100万円	65万円
繰上充用金	353億3,335万円	349億5,939万円
合計	443億2,509万円	380億6,222万円

### ○国民健康保険事業会計

(歳入)

科目	現行予算額	収入済額
国民健康保険料	5億3,167万円	1億5,975万円
国庫支出金	4億4,940万円	1億5,848万円
療養給付費等交付金	7億8,925万円	3億1,483万円
道支出金	7,245万円	372万円
共同事業交付金	2億1,368万円	7,895万円
財産収入	0万円	0万円
繰入金	1億5,614万円	0万円
繰越金	0万円	0万円
諸収入	3,715万円	378万円
合計	22億4,974万円	7億1,951万円

(歳出)

科目	現行予算額	執行済額
総務費	6,588万円	2,107万円
保険給付費	14億8,305万円	6億1,497万円
老人保健拠出金	3億4,220万円	1億4,259万円
介護納付金	8,196万円	3,408万円
共同事業拠出金	2億1,368万円	8,777万円
諸支出金	2,734万円	49万円
予備費	100万円	0万円
公債費	64万円	0万円
繰上充用金	3,399万円	3,387万円
合計	22億4,974万円	9億3,484万円

### ○市場事業会計

(歳入)

科目	現行予算額	収入済額
使用料及び手数料	224万円	143万円
繰入金	2,898万円	0万円
繰越金	2,299万円	2,325万円
諸収入	446万円	0万円
合計	5,867万円	2,468万円

(歳出)

科目	現行予算額	執行済額
市場事業費	5,867万円	10万円
合計	5,867万円	10万円

### ○老人保健医療事業会計

(歳入)

科目	現行予算額	収入済額
支払基金交付金	12億6,936万円	5億808万円
国庫支出金	8億8,098万円	4億2,741万円
道支出金	2億1,435万円	1億2,153万円
繰入金	1億8,708万円	0万円
繰越金	5,627万円	5,627万円
諸収入	821万円	5万円
合計	26億1,625万円	11億1,334万円

(歳出)

科目	現行予算額	執行済額
総務費	3,492万円	791万円
医療諸費	25億7,654万円	10億5,421万円
諸支出金	469万円	0万円
予備費	10万円	0万円
合計	26億1,625万円	10億6,212万円

### ○公共下水道事業会計

(歳入)

科目	現行予算額	収入済額
分担金及び負担金	820万円	1万円
使用料及び手数料	8,751万円	1,930万円
繰入金	1億8,725万円	0万円
繰越金	0万円	0万円
諸収入	11億1,533万円	0万円
市債	1億4,360万円	4,760万円
合計	14億4,189万円	6,691万円

(歳出)

科目	現行予算額	執行済額
公共下水道費	1億2,038万円	2,860万円
公債費	2億9,226万円	1億1,011万円
諸支出金	0万円	0万円
繰上充用金	11億2,920万円	11億2,920万円
予備費	5万円	0万円
合計	15億4,189万円	12億6,791万円

### ○介護保険事業会計

(歳入)

科目	現行予算額	収入済額
保険料	2億367万円	9,643万円
国庫支出金	3億3,550万円	1億6,548万円
支払基金交付金	4億2,224万円	1億6,998万円
道支出金	2億1,481万円	9,251万円
繰入金	2億5,677万円	0万円
財産収入	0万円	5万円
サービス収入	672万円	298万円
繰越金	0万円	332万円
諸収入	36万円	12万円
合計	14億4,007万円	5億3,087万円

(歳出)

科目	現行予算額	執行済額
総務費	6,143万円	2,215万円
保険給付費	13億6,181万円	4億9,972万円
財政安定化基金拠出金	118万円	0万円
基金積立金	0万円	5万円
諸支出金	0万円	47万円
サービス事業費	394万円	0万円
地域支援事業費	871万円	339万円
予備費	300万円	0万円
合計	14億4,007万円	5億2,578万円

### ○診療所事業会計

(歳入)

科目	現行予算額	収入済額
診療所事業収入	6億754万円	5億3,534万円
使用料及び手数料	12万円	9万円
繰入金	1億255万円	0万円
諸収入	663万円	18万円
道支出金	210万円	0万円
市債	3億7,760万円	3億7,760万円
財産収入	460万円	0万円
合計	11億114万円	9億1,321万円

(歳出)

科目	現行予算額	執行済額
総務費	6億4,301万円	6億3,163万円
公債費	4億5,813万円	4億1,568万円
合計	11億114万円	10億4,731万円



## 夕張市成人祭

主催 夕張市成人祭実行委員会  
 とき 平成20年1月13日  
 受付 13時 式典 14時  
 ところ 清水沢地区公民館（清水沢宮前町）

対象 昭和62年4月2日～昭和63年4月1日までに生まれた方  
 市内に住民登録がある方、市外在住ですでに受付されている方には12月15日までに案内状を送付いたします。

期日までに案内状が届かない方、住民登録を市外に移し、成人祭への出席を希望される方は12月23日までにご連絡ください。  
 問合せ先 市社会教育課  
 ☎ 56 6046

## わくわくプロジェクト「クリスマスを楽しもう」

楽しいクリスマスリースやツリー飾りの工作・ケーキのデコレーションなど。

主催 わくわくプロジェクト実行委員会  
 とき 12月15日 13時～15時30分

ところ 清水沢地区公民館（清水沢宮前町）

対象 市内小中学生から一般（幼児同伴可）

定員 30名 参加料 小中学生無料、一般300円  
 申込・問合せ先 市社会教育課  
 ☎ 56 6046

## 科学であそぼ「おもしろ実験室」インタ張

ふしぎな工作を作りながら、科学の楽しさを体験します。

主催 北海道電力(株)栗山営業所  
 とき 平成20年1月19日 10時～12時  
 ところ ゆうばり文化スポーツセンター（若菜2番地）

内容 光の世界「星座のディスプレイ」の製作  
 対象 市内小学4～6年生  
 定員 30名 参加料 無料

## スキー教室への参加者募集

リフトを使用しますので、別途リフト代金をご用意下さい。

小学生スキー教室では希望者に限り、ジュニア検定を実施します。

（受講料等は別途自己負担）

2月にも同様のスキー教室の開催を予定しています。

問合せ先 市社会教育課  
 ☎ 56 6046

夕張市の「雇用の促進」と「雇用の安定」を図る「しごとステーション ゆうばり」がオープン  
 \* 12月10日 11時  
 \* 清水沢3丁目  
 求職者に対する市内企業の求人情報の提供などを行います。  
 問合せ先 夕張市雇用創造促進協議会（商工会議所内）  
 ☎ 52 1400

## 平成20年度教育費を援助します

市教育委員会では、学用品の購入や給食費、修学旅行費などの一部を援助します。

対象 小中学校の児童・生徒がいる世帯の方 経済的な理由により、お子さんの就学に必要な経費の負担に困る方 原則として、自家用車を所有していない方 その世帯の前年の収入が、一定基準内の方  
 以上、すべてに該当する保護者の方です。

提出期限 受給希望調査票は、学校を通じてお渡します。希望される方は12月21日までに学校に提出して下さい。  
 なお、この制度は年度途中でも受付いたします。

問合せ先 市学校教育課  
 ☎ 52 3166

## 自衛官募集

募集内容 自衛隊生徒資格 中卒（見込含）17歳未満の男子  
 応募締切 平成20年1月8日  
 一次試験 平成20年1月12日  
 問合せ先 自衛隊札幌地方協力本部恵庭地域事務所  
 ☎ 0123345438

## 平成20年度保育園児を募集します

入園資格 保護者が共働きや病気のため、家庭で保育を受けることのできない生後3ヶ月から5歳までの児童  
 受付期間 12月17日～18日  
 この期間に受付できない方は各保育園または市生活福祉係までご連絡ください。

受付場所 各保育園（新夕張・清陵・沼ノ沢・紅葉山）  
 持参 ・平成19年分の所得税が確認できるものの写し（源泉徴収票・確定申告書等）・印鑑  
 保育料 決まり次第お知らせします。

問合せ先 市生活福祉係  
 ☎ 52 1059

## 市民健康保険係臨時職員募集

応募資格 市内居住者でパソコンを使用できる方  
 雇用期間 平成20年1月7日から当分の間  
 応募期限 12月1日～14日  
 応募方法 市販の履歴書を市健康保険係まで提出してください（郵送の場合は12月14日消印有効）

詳細・問合せ先 市健康保険係  
 ☎ 52 3105

教室名	小学生スキー教室	幼児スキー教室
対象	小学生	平成20年度小学校へ入学する幼児
開催日	1月12・13・14・19・20日	1月12・13・14日
時間	10時から11時30分 (19・20日は15時まで)	13時から14時30分
開催場所	マウントレースイ	
申込先	ゆうばり文化スポーツセンター（市社会教育課） ☎56-6046 fax 56-6717	
定員	先着100名	先着20名
受講料	2,500円	1,000円
申込期限	12月25日	

## 入居者募集 《市営・道営住宅》

- 入居者資格
  - \*住宅に困窮している方
  - \*公営住宅法等で定めた収入基準以下の方(みなし特公賃住宅及び賃貸住宅は除く。)
  - \*地方税等を滞納していない方
- 一般公募と随時公募の違い
  - 一般公募：空戸の無い団地又は住棟(H2以降)に新たな空戸が出た場合の公募(単身者は除く)
  - 随時公募：既に空戸のある団地又は一般公募を数回繰り返しても入居者がいない空戸の公募
- 一般公募住宅【一般住宅】
  - 公営住宅
    - 紅葉山2戸・沼ノ沢1戸
  - 改良住宅
    - 本町・末広・鹿の谷 各1戸
  - 賃貸住宅
    - 清水沢(宮前・清栄)各1戸
- 随時公募【一般住宅】
  - 市営住宅(103戸) / 道営住宅(16戸)
- 【みなし特公賃住宅】収入基準を上回る方が対象) 市営住宅(千代田・平和地区)(5戸)
- 住宅使用料 入居を希望する住宅により異なります。
- 申込・問合せ先 市建設課住

## 12月は滞納処分強化月間です!

自動車税等の滞納解消のため、12月は給与・預金の差押を強力に進めます。支払がお済でない方は至急納めましょう。

問合せ先 空知支庁納税課  
☎0126 20 0055

住宅建築係または南支所 ☎52 3119

夕張市シルバー専用住宅  
入居者の募集について

《募集する住宅》 清水沢清陵町(11AP 301号)耐火構造3DK 住宅料5,000円・個人負担金(入浴料等)3,000円・し尿処理負担金2,800円)

対象となる方 市内に1年以上住んでいる、概ね65歳以上の一人暮らし又は(夫婦配偶者は60歳以上)の方で現在住んでいる住宅において日常生活が困難な方  
必要な書類 ・ 申込書及び入居申込理由書(申込先にあります)

●収入証明書(所得証明書、源泉徴収票の写し、年金支払通知書の写しなど)・非課税証明書又は納税証明書・入居希望者全員の住民票(謄本)

申込期間 12月3日～14日  
申込・問合せ先 市生活福祉係  
または南支所 ☎52 1059

## 交通規制

道道夕張岩見沢線 美術館～夕張警察署間(160m)で道路拡幅工事が始まります。通行止め区間では昭和橋とサイクリングロード橋を解体し、架け換える予定です。工事期間中は車両通行止めとなりますので、市民の皆さんのご理解とご協力をお願いいたします。

●期間 平成19年12月中旬～平成21年3月下旬(予定)  
●交通規制の箇所・迂回路



## 高齢者住宅への除雪ヘルパー派遣制度について

対象者 市内に子ども等の親族がいなく、自力で除雪を行う必要がある65歳以上の高齢者  
ケガや病気のため体力的に除雪が困難  
経済的に困難(所得税非課税世帯)

市税等の滞納がないこと  
以上、全てに当てはまる方は申請を行うことにより除雪ヘルパーの派遣を受けることができます。

募集期限 今回は12月14日まで  
に申込をしてください。

申込・問合せ先 市福祉課生活福祉係・南支所 ☎52 1059

## 古着を回収します

家庭で不要になった古着をウエス(工業用雑巾)に再利用できます。

市役所1階の環境衛生係と南支所のロビー並びに図書コーナーに回収ボックスを設置しましたのでご利用ください。回収できるもの(洗濯済みのもの)メリヤス地(Tシャツ・ポロシャツ・ベビー服等)綿地(シーツ・布団カバー・トレーナー・パジャマ等)タオル・寝巻き  
回収できないもの  
ジャージ・毛布・Gパン・靴下・パンツ・ハンカチ・背広・スーツ・スカート・布団・コート・作業着・防寒着・ジャンパー

問合せ先 市環境衛生係  
☎52 3108

問合せ先 建設課管理係 ☎52 3162

## 市民課市民係よりお知らせ

・平日22時より翌朝7時45分まで  
・休日18時より翌朝8時までの戸籍関係の受付は消防本部(清水沢)にて取扱いますので、お知らせします。市民係 ☎52 3104

## 火の用心

火事と救急は119番  
消防署 ☎53 - 4122

火の取扱が最も多くなる季節です。  
火の元の安全を確かめて火災のない年末年始を迎えましょう。



「守ります 街の安全 110番」

## 平成19年11月1日現在

人口	12,270人( - 37人)
男	5,764人( - 19人)
女	6,506人( - 18人)
世帯数	6,414世帯( - 13世帯)

( )は前月比

次号、1月の広報ゆーばりは12月27日に配布いたします。